

AdBlue® Schatz NEWS

AdBlue®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。 Registered trademark of the Verband der Automobilindustrie e.V.(VDA)

SchatzGrantz 川崎プラントスタート

新たなメンバーとしてSchatzGrantzがAdBlue®事業に参画いたします。
SchatzGrantzは川崎・愛媛・長野・神戸のプラントにてAdBlue®製造を担っていきます。

全国の32工場建設予定の25番目となる川崎プラントが完成し、10月愛媛・11月長野・12月に神戸プラントが完成予定。

川崎プラントは千葉で実績を積んだ野田工場長が率いていきます！
カバーエリアは都内・川崎・横浜エリアとなります。

Schatzの専用プラントは30万ℓ～60万ℓ/月製造できるプラントとなります。

Schatzの企業理念である4A(安心・安全・安定・安価)実現の為、毎日走り回っています！！！！



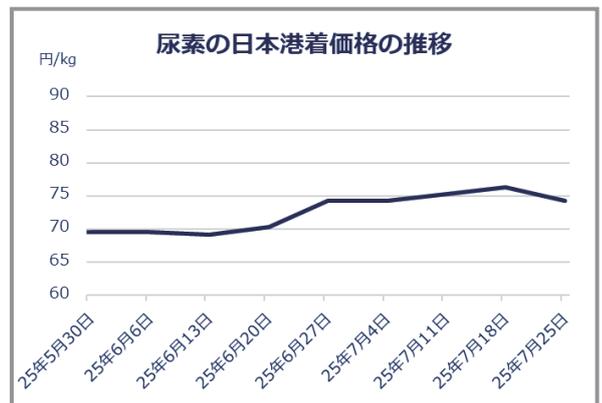
【尿素市況】7月輸入価格は小動き、中国産カーゴ入着で上昇抑制

リム情報開発の調べでは、日本着(CIF)の円建て輸入尿素価格は、7月25日時点でトンあたり74,000円前半と、6月27日時点と比べほぼ横ばいとなった。

為替市場では、ドル円相場がドル高・円安方向に大きく振れた。これにより円建て輸入価格に上昇圧力が加かった。しかしながら、中国積みカーゴが順次、日本の港に入着し供給を潤したため、輸入価格の上昇は抑えられた。

中国当局は10月まで尿素の輸出を認めており、日本のアドブルーメーカー各社はそれまでに尿素の在庫を積み上げる方針だ。日本の主要輸入先であるベトナムや、日本の大手尿素メーカーが大規模定修を実施するため、今年は日本の国内需給が逼迫する可能性があると考えられていた。しかし、中国から一定量の供給が行われる見通しとなったため、需給逼迫に対する懸念が緩和した。

(リム情報開発の週刊『クリーンエネルギー』記事を編集加工)



フィルターの世界

Schatzグループは、AdBlue®製造において大変重要なフィルターをウルトラフィルターに変更します！

現在AdBlue®メーカーの世界標準は0.5ミクロンのフィルターとなります。

Schatzは現在まで0.5ミクロンの活性炭フィルターを使用しており、できるだけ不純物の無い製品製造を心がけてきました。世界標準のフィルターがなぜ0.5ミクロンなのかというと、製造コストのバランスが良く、ある程度不純物が取れてフィルター価格も安価である為です！

0.5ミクロン以下を使用すると製造時間がかかり、フィルターの交換頻度もあがり事業収益は急激に圧迫されます。

しかし、Schatzグループは4A(安心・安全・安定・安価)を企業理念としており、

4Aの安全！より良い製品を提供していく事を実現する為に、0.01ミクロンのウルトラフィルターを採用することを決めました！！！！

全国32工場、同一原料、同一品質を実現する為に年内すべてのプラントにて、0.01ミクロンのウルトラFを採用していきます！

圧倒的品質、圧倒的サービス体制をお客様にお届けしていきます！！！！

